

平成25年度 新発田市社会科部 活動報告

部長 中野 忠弘

1 研究主題 資料を効果的に活用して思考力・判断力・表現力を高める授業の在り方

2 研究の概要

4月11日(木) 第1回専門部会 役員選出、研修テーマ決定、活動計画立案

6月7日(金) 第2回専門部会 講演会 (会場：御免町小学校)

「思考力・判断力・表現力を高める社会科の授業づくり」

講師：新潟市立黒埼南小学校 校長 杉中 規彦 様

11月1日(金) 第3回専門部会 授業研修 (会場：外ヶ輪小学校)

6年社会科「戦争から平和へ」

授業者 外ヶ輪小学校 佐野 亮太 教諭

指導者 市教育委員会 教育センター指導主事 東山 泰生 様

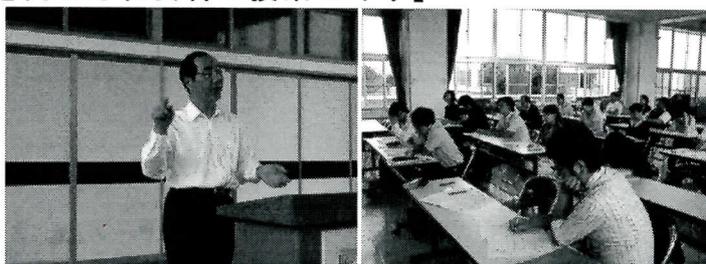
3 研究の実際

(1) 講演「思考力・判断力・表現力を高める社会科の授業づくり」

思考力・判断力・表現力を育成する場を意図的・計画的に設定することや授業終末のゴールイメージを明確にして授業に臨むことの大切さを教えていただいた。

教材作りや課題の設定の仕方

についても具定例を示しながら教えていただいた。新潟市の焼却場建設担当者との話し合いの中からヒントを得て、「新しく大きな焼却場が、古い焼却場より1日の処理量が少ないのはなぜか」という学習課題をつくられたエピソードを聞かせていただき、社会科の授業づくりの神髄を学ぶことができた。



(2) 授業研修 6年社会科「戦争から平和へ」

授業の導入で、大日本帝国憲法と日本国憲法を比較させ、変化した点を発表させた。その後、外ヶ輪小学校への昭和天皇巡幸写真や戦中・戦後の教科書が分かる資料、「新しい憲法のはなし」の表紙などを提示し、憲法が変わったことで生活がどのように変わったかを考えさせた。授業の終末では、日本国憲法が目指した国作りについて自分の言葉で表現させた。

指導者の東山泰生様からは、課題を板書し、児童が今何を学習しているかが分かるように明示することや平面の資料だけでなく、現物(黒塗りの教科書など)を用意して、当時のものにふれさせることが大切であることをご指導いただいた。



4 成果と課題

社会科における思考力とは何か、思考力を高めた姿とはどのような姿かを6月の講演会で学び、11月の授業研修を通して、思考力・判断力・表現力を育成する授業の在り方を参会者協議することができた。今後も、社会科における思考力・判断力・表現力を高める授業の在り方を探っていきたい。